

事業者向け

児童発達支援/放課後等デイサービス自己評価表

2024yachiyo

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	○			運動療育を行っているため、基準より広いスペースが確保できている
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	○			基準上は適切であり、利用者の状態次第では1対1で対応できる人数を確保している
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の 配慮が適切になされているか		○		指定基準よりバリアフリー対象施設ではない。2階へ続く階段に手すりはあるが、必ず職員が先頭になり、要介助利用者は職員が必ず補助をしている
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされている か？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付・階段手摺など）	○			窓の開閉防止器具、柱や床に緩衝材を使用し、安全に療育ができるよう配慮している
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日のミーティング時に振り返りを行っている。個別支援に沿った支援ができているか、ニーズにあっていないかを常に話し合っている
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			実施済み
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			実施済み
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			リモートでの座学研修を毎月実施し、レポートの提出とともに全職員へ共有している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○			保護者や利用者のニーズに必要な支援を常に考え、日々の記録に基づき作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			契約時に使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			その日の利用者の様子や特性を鑑み、リーダーを中心に立案。1対1の対応が必要な時は職員が寄り添う事でチーム療育を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			定期的な運動研修を実施、本部からの運動療育動画等を確認し、利用者のニーズを取り入れ、プログラムが固定化しないよう工夫をしている
	13	活動場面ごとに課題を決め、設定して支援しているか	○			長期休みや土曜日は室内で取り組めるイベントを計画したり、少しずつ外出のイベント等取り入れ、企画書に書かれた課題や目標をもとに支援している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	○			モニタリングやケース会議を入念に行い、作成している
	15	支援開所前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			開所前に前日の様子だけでなく、学校の行事にも気を配り、必要な支援を会議している
	16	支援終了後には、職員間で打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			閉所前にその日の利用者の様子や気付いた事を職員で共有し、システムに入力している。不在だった職員には後日共有をしている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録の書き方を確認し、必ずその日の内に行っており、いつでも誰でも閲覧出来るようになっている
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的な個別支援の見直しの時期に実施している。また、常に支援が適切であるかを考え、必要な時には随時計画の見直しをしている
	19	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	○			常勤職員に関しては、全員が運動指導検定を取得し、支援方法に基づき配慮している
	20	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	○			個別支援計画に沿って個々に合った支援をしている。運動療育では、その日に来る利用者の特性等を考慮して内容を立案している

関係機関や保護者との連携	21	相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			支援会議やモニタリング時には管理責任者が中心となり、参画している
	22	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に必ず申し送りを行っている。学校行事がある際には、変更点がないか、様子に変化がないか確認している
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在までは該当しないが、契約時にかかりつけ医院を聞いている
	24	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	○			送迎時に薬の変更等があるか定期的に確認している。変更があった時には対応し、その後の変化も保護者様から聞いている
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用前に保護者の同意を得て情報共有を行っており、必要に応じて情報提供している
	26	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				現在までは該当なし
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に関しては機会があれば参加している。児童発達支援センターや市の相談室との共有を行い、助言を得ている
	28	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			定期的に実施される放課後連絡会等に積極的に参加している
	29	連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	○			連絡帳は、何かあった際のツールとして使用し、活動内容や様子に関しては、ブログや送迎時にて説明している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に保護者に対して、丁寧な報告をするようにしている。気になることがあった場合には直接電話をして話をしている
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	未実施であるが、困りごとや相談の電話があった際には出来得る限りの助言を行っている
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時の説明ツールとして用意があり、説明についてのチェックシートを元に説明している
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的に面談を行い、必要に応じて他事業所と連携している。ニーズに合った提案助言をしている。迷った時には、関係機関に相談をしている
	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			運営規定への記載の他に契約時に口頭にて説明を行っている。また、教室に苦情窓口ポスターを掲示している。苦情があった際には上司に報告し、迅速に対応している
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のレターの他、イベント前の予定等全ての利用者に対して、配付をしている。また、毎日ブログを更新している
	36	個人情報に十分注意しているか	○			利用者との同意書の取り交わし、HPに保護方針の記載他、職員間の同意書、また、ブログ作成時のWチェック等を行っている
	37	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	○			契約時に利用者との同意書の取り交わしと説明を行っている
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時に丁寧な報告を心掛けている
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	感染症防止のため、実施していない

非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		事業所内に設置しており、いつでも閲覧できるようになっている
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		消防本部への届け出を年2回、その他毎月様々な状況を想定し、必要な避難訓練を行っている
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		職員の虐待発見時は上司への報告だけでなく直に担当機関への報告としている。定期的に虐待防止研修の受講をし、参加者は必ず共有を行っている。また、委員会も設置し、情報の共有、適切な支援方法の理解を深めている
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、個別支援計画に記載しているか	○		身体拘束の必要な利用者がある場合には対応方法について全職員と共有し、保護者に了承を得た上で、個別支援計画に記載している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		現在、医師の指示書が必要な利用者はおらず、保護者からの指示により対応を行っている。契約時にアレルギー有無を聞き、該当のアレルギーのおやつは出していない
	45	ヒヤリハット記録を作成して事業所内で共有しているか	○		発生時の記録は当日中の作成を徹底し、月末に取り纏め、事業所間で共有を行っている